



2023 6/28 (木)

農業振興センターの小松さんの話をしっかり聞こう！

6月23日、安芸農業振興センターから小松さんがいらっしやってハウスについて話をしてくれました。

野菜の旬の話から始まり、ハウスが何でできているか、という話やハウスの値段やハウスの収穫がたくさんできる工夫についてなど、子どもたちが興味があることや気になっていることについてわかりやすく具体的に話してくれました。

子どもたちはこのハウスの値段は3000万円です。などと聞くと家買えるやん！と驚いたり、聞かれたことに真剣に悩みながら話を一生懸命聞いていました。

説明を聞いた後は、ポリよりいい素材はないですか？一つのハウスにエアコンはいくつありますか？ポリはハウス一つでいくらくらいしますか？ヒートポンプを使うまでは何を使っていましたか？など、これまで学んできた中で気になってくることをたくさん質問しました。子どもたちは皆、それぞれの質問に対し教えてもらった答えを一生懸命メモを取っていました。



ビニールハウスのビニールを触らせてもらいました。

後半では、「野菜づくりで出る問題になる主な害虫と天敵昆虫」について、話をしてもらいました。

害虫アブラムシやチャノホリダニなどにより、成長が阻害されることを知り、対策として天敵昆虫を使うことを学びました。

はじめに小松さんがケースに入った葉っぱを全員分配ってくれました。そのケースには天敵昆虫であるタバコカミメが入っていました。子どもたちはケースの中にある小さな虫を探し、「おったおった！」と喜んで探していました。そして、芸西の行っている昆虫をつかって害虫を退治することは全国でも珍しく、環境にやさしい方法であることを知りました。

最後に子どもたちは小松さんにどうして農業振興センターで働いているのかと質問をしました。小松さんは農家さんがよりよく働けることが願いでこのような活動をしているということを話してくれました。村のため人のために働く人に触れ、3年生のテーマに迫る出会いとなりました。

